

那覇市ボランティア・大市民活動センター情報



発行:社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 TEL.098-857-7766 FAX.098-857-6052

〒901-0155 那覇市金城3-5-4 (e-mail)info@nahasyakyo.org (URL)http://www.nahasyakyo.org

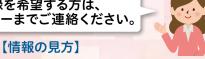
ボランティアセンターだより

QRコードで 市社協情報を ゲット!!

ボランティア募集

2098-857-7766

ボランティアの登録を希望する方は、 ボランティアセンターまでご連絡ください。



「同報の兄力」

①活動内容 ②日時 ③場所 ④駐車場 ⑤人数 ⑥条件 ⑦備考

1 おしゃべり (傾聴) ボランティア募集

月1回、1時間ほどお話し相手になっていただける方を募集しています。おしゃべり好きな方、以前に傾聴ボランティアを経験された事のある方、挑戦してみたい方、ご連絡お待ちしております!



- ①おしゃべり(傾聴) (
 - ②水曜14時~15時
- ③那覇市寄宮
- ⑤1名
- ⑥お話が好きな女性を希望
- ⑦月1回ほど(30分~60分)

る 使い古し タオルの収集

自宅の日用品在庫整理などに て、使わなくなったタオルをお 持ちの方、ぜひご提供をお願い 致します。歳末に開催予定の "おそうじ隊"

事業にて使用 させていただ きます。



ボランティア 日口 X 取組 団体 (3月受付団体) ※ 1878

1 株式会社 尚輪興建



- 3 首里城下町クリニック第一
- 4 おきでんグループボランティア互助会
- 5 那覇市役所 こどもみらい部こどもみらい課
- 6 ダブルツリー byヒルトン那覇首里城
- 7 識名老人福祉センター
- 图 真和志第1民生委員児童委員協議会

収集ボランティア活動(ボランティア BOX)

おきでんグループボランティア互助会

去る3月9日、おきでんグループボランティア互助会より使用済み切手・新切手(書き損じはがきより)の贈呈式がおこなわれました。(写真左)企業のボランティア活動として毎年、収集を継続的に取り組んでいただき、那覇市社会福祉協議会からも感謝申し上げます。



▲ボランティアBOXの贈呈 (おきでん グループボランティア互助会: 写真左)

集めているもの

- ① 使用済み切手 (切手ははがさず、1cm枠をとる)
- ② 書き損じハガキ・未使用ハガキ
- ③ プリペイドカード(主に交通カード、テレカ)

【問い合わせ先】 〒901-0155 那覇市金城3丁目5番地の4(那覇市総合福祉センター内) 那覇市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター TEL.098-857-7766



社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会





地域における支援を必要とする人々の生活圏において、制度 の狭間にある要援護者等の見守り・発見、相談から必要なサー ビスへのつなぎなど等、セーフティネット機能の体制づくり、福 祉関係機関や地域住民参画への福祉のまちづくりコーディネー トを行います。

新都心銘苅市営住宅自治会に「地域見守り隊」(認証第93号)が結成されました。

3月18日に新都心銘苅市営住宅自治会(上 原幸吉会長)において、「地域見守り隊」(認 証第33号)の結成式が行われました。

新都心銘苅市営住宅自治会では、地域ふ れあいデイサービス"新都心ゆいの会"を実 施しており、そちらに参加する方はふれデイで 声かけをしていき、それ以外の方には"緊急 医療情報キット"を案内しながら訪問して声 かけを行なっていくようです。



新都心銘苅市営住宅自治会の上原会長から「普段の生活で、会長以外の自治会員も近所の方を気 にかけながら見守って欲しい。|と式に参加した自治会役員、自治会員へ挨拶しました。

地域でのお互い様の活動を進め、安心安全な新都心銘苅市営住宅になるよう、社協もサポートして いきたいと思います。

平成28年度/生活支援•介護予防体制整備事 第1回訪問型サービスA 従事者養成研修

去った3月15日~17日(計3日間)に第1回訪問型 サービスA従事者養成研修を実施しました。この研修 は、今月から始まります。那覇市介護予防・日常生活支 援総合事業における地域支援型訪問サービス(基準を 緩和したサービス)の従事者に必要な一定の研修とな ります。

今回、参加した8名が「介護の基本」「家事援助の方 法 | 「老化の理解 | 「認知症の理解 | 等を学び、最終日 には修了証明書の交付式を行いました。参加者からは



「今の社会ではなくてはならない業務だと感じた」「地域総出で利用者を支え、また支えていただく 関係を意識しながら生活していかなければ」など、たくさんのご意見やご感想を頂きました。今後も 社会福祉協議会は頂いたこの"声"を、地域づくり及び従事者の養成に活かしていきたいと思います。



地区地当司一带

3/22那覇市子でもの居場所づくり、地域円卓会議、開催!
テーマ:子でもの貧困問題に対し、社会福祉協議会と地域ができることはなにか?

国では子どもの貧困問題を緊急 課題として「子どもの貧困対策の推 進に関する法律」が施行されました。 那覇市では、「子どもの貧困対策庁 内推進会議」を中心に、子どもの貧 困対策として、様々な施策を展開し ています。

そのような動きの中で、本会は、昨秋から「子どもの支援団体等への



サポート事業」を受託し、「子どもと地域をつなぐサポートセンター"糸"」を立ち上げました。今回その取り組みの一環として、参加者全体で問題共有と意見交換できる円卓会議を開催し、登壇者及びフロアから「支援の窓口に」「社会資源を繋げる場が必要」等の貴重なご意見ご提案をいただきました。今後とも、子どもを真ん中にした地域福祉の充実を目指していく所存です。地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いします。

首里寒川町自治会 地域見守り隊(認証第32号)認証交付式

首里寒川町は首里の高台に面し、石畳や 寒水川樋川 (スンガーヒージャー) など沖縄 の歴史を感じることができる地域です。

さて、「地域見守り隊」とは地域で孤立したり、引きこもりとならないよう、住民同士の声かけや安否確認・居場所づくりを行なう活動です。寒川町自治会では、高齢者の事例をきっかけに見守り隊を結成する以前から、住民と新聞販売店、地域包括支援センターが協力し地域の見守り活動を行ってきました。



去る3月17日には首里寒川町自治会(慶山恵良会長)において、「地域見守り隊」を結成し、認証交付式を行いました。那覇市社会福祉協議会も仲間入りすることができ、今後も見守り活動のサポートをしていきたいと思います。



インフォメーション infomation

平成29年度「ボランティア活動保険・行事用保険」加入手続きについて

ボランティア活動保険

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害 賠償責任を補償します。さらに後遺障害もフルカバー※ なので安心!

※後遺障害保険金は、後遺障害等級1級から14級までのす べてがお支払いの対象になります。

加入条件

那覇市社会福祉協議会およびその構成員・会員ならび に登録されているボランティア個人、ボランティアグ ループ・団体。

保険料1名あたり

【補償期間】

平成29年4月 1日 午前0時~ 平成30年3月31日 午後12時

基本タイプ

Aプラン:350円・Bプラン:510円

天災タイプ

Aプラン:500円・Bプラン:710円

加入申込み手続き

所定の「加入申込書」に必要事項をご記入・ご署名(フル ネーム)またはご捺印のうえ、保険料を添えて、最寄りの社 会福祉協議会にご提出ください。既作成の名簿がある場 合は、「加入申込書」に名簿コピーを添付してください。

名簿の書式は問いませんが、個々の加入者氏名と加入プラン を明記してください。

ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動のさまざまな行事における

- ◎主催者や参加者のケガ
- ◎主催者の賠償責任 (主催者責任) を補償します。

プラン紹介

【★ラララン 宿泊を伴わない行事

🛂 🎒 宿泊を伴う行事

宿泊を伴わないかつ参加者が 事前に特定できない行事



旨になりません (日常生活自立支援事業)

高齢者や障害のある方で自分で判断するこ とが困難な方々の市役所や銀行での手続き や支払いのお手伝いを行います。

お仕事の内容

具体的な活動は以下のようなものです。

- ●公共料金や病院代の支払いを本人と一緒(ま) たは、代わりに) に行う。
- ●役所や郵便局などで行う手続きの説明や、 本人が行う手続きに付き添う。
- 本人とのコミュニケーションを通じて、相談 や要望を聞く。
- ●相談、要望に応じて、本人が自身で判断でき るようにする。



●社会福祉協議会の職員が活動のサポートをします。

●資格等は特に必要ありません。



那覇市ボランティア・市民活動センター

〒901-0155 那覇市金城3丁目5番地の4 (那覇市総合福祉センター内)





2098-857-776 E-mail 7766volu@nahasyakyo.org FAX-098-857-6052